



# めざせ！ワンハート

## 第2層協議体小規模情報交換会にご参加ご協力ありがとうございました！

第2層協議体小規模情報交換会を6地区で開催しました。

各地区よりご参加いただきましたみなさんありがとうございました。

この第2層協議体小規模情報交換会は、第2層協議体住民メンバー間で情報交換を行い、他地区の取り組みや活動創出に関する情報を各地区に持ち帰り、第2層協議体の底上げや住民メンバー同士がつながり、地区間で連携できる体制づくりを目的としています。ぜひ、情報交換会で得た情報を各第2層協議体に持ち帰り、第2層協議体で共有し、今後の活動に活かしていきましょう。

第1層協議体  
住民企画会議で立案

情報交換の場が  
あったらいいな。

あんしんセンターととも  
に推進力をあげよう

第2層協議体の  
底上げを図ろう！

第1層 SC 企画



住民メンバーが繋がれる  
きっかけを作ろう！

第2層協議体  
「小規模情報交換会」  
開催

他地区に  
知り合いの方もいた…



休憩中も各協議体メンバー  
で情報共有

各第2層協議体で共有  
今後の活動に活用

## SC が他の地区の活動や協議体メンバー同士とつながります！



「他地域の活動をもっと聞いてみたい」「直接活動について聞いてみたい」という方や、「住民主体の助け合い活動や見守り活動を立ち上げたい」、「実際に活動をしている人の話を聞いてみたい！」という方はぜひ、第1層生活支援コーディネーターにご連絡ください。他の地区の活動や協議体メンバーとつながります。今回の情報交換会を機に、高崎市全体で、第2層協議体活動を一緒に盛り上げていきましょう。

発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター  
連絡先：☎：027-321-1319（高崎市長寿社会課）

高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり（生活支援体制整備事業）」  
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>



## 第1回 小規模情報交換会の様子

日時：令和4年7月11日（月）10：00～12：00  
会場：佐野公民館



### 【要点ポイント】

- ・他人に「助けて」と言いにくい
- ・アンケートでは、「困っている声」を拾いにくい
- ・協議体が地区の役員さんと顔を合わせる場になっており、以前より団体間の連携が図りやすくなった
- ・助け合い活動は「気持ち」が大切
- ・自分の特技が助け合い活動には活かせる

### <参加地区の活動状況一言ポイント>

#### 【片岡地区】

- ・以前作成したベンチのペンキ塗り替え
- ・アンケート調査を検討中

#### 【中居・矢中（中居）地区】

- ・見守り隊（声掛け・ゴミ拾い）実施
- ・助け合い活動について検討中

#### 【佐野地区】

- ・パトロールを開始
- ・佐野たすけあい隊を立ち上げ

#### 【乗附地区】

- ・屋外でサロンを検討
- ・ぐるりんタクシー活用方法の検討

#### 【寺尾・城山地区】

- ・空き家を活用した居場所づくりの検討
- ・何かやりたい人・特技のある人が活躍できる場づくり

### 【参加者の声】

- ・参加することができて良かった。
- ・協議体を地域にどう周知すればよいか悩んでいたが、動いていけば少しずつ広がっていくことが分かった。

## 第2回 小規模情報交換会の様子

日時：令和4年7月11日（月）13：30～15：30  
会場：城址公民館



### 【要点ポイント】

- ・住民として何ができるかを考えていこう！
- ・助け合う仲間が増えることが大切
- ・健康マージャンが脳トレ+交流の場になる
- ・コロナ禍でできることを考えよう（少人数の集まり等）
- ・居場所となりうる場所とは…  
→ 公民館・消防コミュニティセンター・個人宅・お寺  
空き家（改修補助活用）・飲食店（営業時間外）等
- ・協議体に地域の人を巻き込み、つながりを作っていこう

### <参加地区の活動状況一言ポイント>

#### 【中央・南・城南地区】

- ・市役所前の桜やイベントを活用し、ニーズ調査→今後の活動に活かす

#### 【中川・新高尾地区】

- ・コロナ禍でできること→心つながり通信
- ・初心に戻り周知活動・勉強会を検討中

#### 【北・東・西地区】

- ・長野堰散策（地域について学ぶ）  
→地域を知るための活動
- ・居場所一覧を作成、更新している

#### 【城東・東部地区】

- ・「たのも〜」お助け隊活動開始
- ・既存のイベントの代替を検討中

#### 【塚沢・浜尻地区】

- ・居場所づくりについて検討
- ・地区活動を協議体で共有→活動に活用

### 【参加者の声】

- ・他地域の様子を聞いて良かった。
- ・協議体が行き詰まることがあるが、他の協議体の様子を聞くことで今後の活動のヒントになった。
- ・このような会に今後も参加したい。

### 第3回 小規模情報交換会の様子

日時：令和4年7月12日（火）10：00～12：00

会場：南八幡ふれあい館



#### 【要点ポイント】

- ・担い手募集には、口コミが大切（少しずつ輪が広がる）
- ・「今」ではなく「将来」何に困るか？という視点が大切
- ・様々な活動主体が地域でつながると参加する人が増える（協議体・区長会・中学校・商店・商工会等）
- ・団体間との連携が協議体の活動のカギとなる
- ・助け合い活動は担い手との信頼関係が大切

#### <参加地区の活動状況一言ポイント>

##### 【新町地区】

- ・防災アリーナの見学
- ・買い物支援（移動販売の手伝い）

##### 【南八幡地区】

- ・気軽に集える「ひなたぼっこ」から居場所づくり「よってって」へ

##### 【倉賀野地区】

- ・町内単位で活動（見守り・ゴミ出し）  
→ 協議体で情報共有
- ・支え合いサポーターの活動継続について
- ・協議体周知チラシの作成

##### 【吉井地区】

- ・移動について検討（社会資源の活用）  
→ おとしよりぐるりんタクシー試乗
- ・「みんな元樹ノート」を設置
- ・社会資源マップの作製

#### 【参加者の声】

- ・情報を持ち帰り活かしていきたい
- ・情報交換会を通じて事業理解が進んだ
- ・地域で活動をしている方にも声をかけたい

### 第4回 小規模情報交換会の様子

日時：令和4年7月12日（火）13：30～15：30

会場：岩鼻長寿センター



#### 【要点ポイント】

- ・民生委員・長寿会との連携＝勉強会・協議体の見学会
- ・各団体が協議体について理解を深める取り組みが必要
- ・担い手の募集方法には、口コミや仲間に声掛け、支え合いサポーター養成講座を有効活用
- ・既存の活動を活用し、無理なくできることをする
- ・第3層の活動の周知は、地域の理解を得て回覧板を活用
- ・地域差があるので、地域に合わせた取り組みを検討していくことが大切

#### <参加地区の活動状況一言ポイント>

##### 【岩鼻地区】

- ・地域の社会資源を知る散歩の会開催
- ・居場所「みんなの会四季」  
→ 区長の協力で地区公民館の活用可能

##### 【京ヶ島・滝川地区】

- ・地域課題の共有+地域資源を知る
- ・6.1 調査で傾向を確認→ニーズを把握
- ・移動販売業者にヒアリング

##### 【大類地区】

- ・見守り・声かけ活動：ゴミ拾い+訪問  
→ 今後も継続的に訪問検討（月1回）

##### 【中居・矢中（矢中）地区】

- ・区長懇談会→区長・公民館長連携
- ・全世帯ニーズと担い手アンケート実施  
→ 担い手31名発掘  
→ 今後活動につなぐ

#### 【参加者の声】

- ・みんな一生懸命に活動していることがわかり、刺激になった。
- ・活動の様子を皆さんに知ってもらい、担い手の発掘等にもつながりたい。
- ・一歩からコツコツやっていきたい。

## 第5回 小規模情報交換会の様子

日時：令和4年7月14日（木）10：00～12：00  
会場：榛名福祉会館



### 【要点ポイント】

- ・協議体メンバーが活動を楽しむことが大切
- ・協議体の活動に区長・民生委員を巻き込んでいこう
- ・生活支援は「できること・ちょっとしたこと」から、活動に無理がなく、継続できることから始める
- ・地域や様々な活動主体と想いを共有し、協力体制を構築することが大切

### <参加地区の活動状況一言ポイント>

#### 【群馬地区（なのはな）】

- ・長寿会の主催する既存の会を活用  
→協議体+町内会+オレサポとの連携
- ・よってこない元気な農園：ペタンク

#### 【群馬地区（さくら）】

- ・「観音寺東地区」で居場所モデル化  
→体操教室できっかけづくり

#### 【榛名地区】

- ・居場所のモデル「誰かいるかい」
- ・資源調査→協議体周知→担い手募集

#### 【倉沢地区】

- ・助け合い活動「くらしくらぶ」  
→協議体・社協・あんしんセンターとの連携

#### 【箕郷地区】

- ・ウォーキングの会開催  
→ゴミ拾い・健康づくり・史跡めぐり

### 【参加者の声】

- ・ひとつひとつ前に進めていきたい
- ・他地域と連携やノウハウを共有したい
- ・他人任せではなく、自分たちの協議体の活動は自分たちで作ろう！
- ・活動を次へつないでいきたい

## 第6回 小規模情報交換会の様子

日時：令和4年7月14日（木）13：30～15：30  
会場：あんしんセンター八幡



### 【要点ポイント】

- ・協議体メンバーが少なくなっているがひとりひとりに地道に声をかけ、輪を広げていきたい
- ・居場所の立ち上げ方… 「八起き」「お茶飲み会」等
- ・サポーターを集めるには、サポーター養成講座が有効
- ・ボランティアはお互い様で楽しむことが大切

### <参加地区の活動状況一言ポイント>

#### 【八幡地区】

- ・ひとり歩き高齢者見守り声かけ訓練
- ・アンケート：ニーズと担い手掘起こし
- ・協議体だよりの発行

#### 【六郷・北部地区】

- ・アンケートの実施に向け内容検討
- ・居場所「お茶のみ会」を開催

#### 【長野地区】

- ・助け合い体験ゲーム
- ・ガイドブック→更新と活用法検討

#### 【豊岡地区】

- ・有償ボランティア：包丁研ぎ・裾上げ  
→口コミで広がり、協議体周知にもなる
- ・協議体通信作成・配布

### 【参加者の声】

- ・各地域の活動を聞き参考になった。これから着実に進めていきたい。
- ・貴重な意見交換ができてよかった。
- ・継続は力なり。今後も、活動を継続させていきたい。